

事項	りんご紫紋羽病を対象としたイミノクタジン酢酸塩液剤（ベフラン液剤25）によるりんご苗木の消毒		
ねらい	これまで紫紋羽病を対象としたりんご苗木の消毒剤はなかった。イミノクタジン酢酸塩液剤（ベフラン液剤25）は、りんご苗木植付前の根部浸漬処理で、紫紋羽病に対して高い防除効果を示すことが明らかになったので参考に供する。		
指導 参考 内容	<p>1 薬剤名等</p> <p>(1) 登録年月：平成15年6月</p> <p>(2) 一般名：イミノクタジン酢酸塩液剤</p> <p>(3) 商品名：ベフラン液剤25</p> <p>(4) 有効成分：イミノクタジン酢酸塩 25%</p> <p>(5) 毒性・魚毒性：劇物 A類</p> <p>2 処理方法</p> <p>(1) 処理時期：植付け直前（苗木の発芽前）</p> <p>(2) 消毒方法</p> <p>① 苗木消毒の前には根部に付着している泥を水で洗い落とす。</p> <p>② りんご苗木の根部を本剤250倍液に20分間浸漬する。展着剤は加用しない。</p> <p>③ 浸漬後、直ちに苗木を植え付ける。</p> <p>3 使用基準</p> <p>(1) 適用病害：紫紋羽病</p> <p>(2) 希釈倍数：250倍</p> <p>(3) 使用方法：根部浸漬</p> <p>(4) 使用時期：苗木植付け前</p>		
期待される効果	り病苗の持ち込みによる紫紋羽病の被害拡大を防止できる。		
利用上の注意事項	<p>1 発芽後に苗木消毒すると展葉が遅れる恐れがあるので、必ず発芽前に行う。</p> <p>2 菌糸束の付着が明らかで根部腐敗がみられるり病苗は、消毒しても効果がないので、苗木として使用しない。</p> <p>3 本資料は平成16年3月1日現在の農薬登録に基づいて作成した。</p> <p>4 農薬を使用する場合は、必ず最新の「農薬登録情報」(http://www.jppn.ne.jp/nouyaku/)を確認して使用すること。</p>		
担当	青森県農林総合研究センターりんご試験場 病虫肥料部 青森県農林総合研究センターりんご試験場 県南果樹研究センター	対象地域	県下全域
発表文献等	<p>平成11、13～14年度 青森県りんご試験場試験研究成績概要集</p> <p>平成13～14年度 青森県りんご試験場県南果樹研究センター試験研究成績概要集</p>		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 紫紋羽病菌の菌糸束に対するペフラン液剤25の殺菌効果
(平成11年 青森農林総研りんご試)

試験区	分離数/供試数	分離率
ペフラン液剤25 250倍 対 照 (水道水浸漬)	2/13 10/13	15.4 % 76.9

(注) 浸漬時間：10分間

表2 紫紋羽病のり病苗に対するペフラン液剤の防除効果
(平成14年 青森農林総研りんご試)

試験区	供試 樹数	調査 時期	菌糸束					黄変 落葉
			-	±	+	++	+++	
ペフラン液剤25 250倍	12	処理前	0	0	8	4	0	-
		処理後	2	7	2	0	1	なし
対 照 (水道水浸漬)	12	処理前	0	0	8	4	0	-
		処理後	1	2	1	6	2	なし

(注) 1 平成13年12月4日に20分間浸漬処理し、14年10月3日に防除効果を判定
2 菌糸束：-；着生なし、±；根部の一部に暗褐色の菌糸束が認められる、
+~+++；+の数が多いほど根部の広い範囲に紫褐色~赤褐色の
新しい菌糸束が認められる

表3 紫紋羽病のり病苗に対するペフラン液剤の防除効果
(平成13年 青森農林総研りんご試)

試験区	供試 樹数	調査 時期	菌糸束					根量			新梢の伸び			黄変 落葉
			-	±	+	++	+++	+	++	+++	+	++	+++	
ペフラン液剤25 250倍	5	処理前	0	0	4	1	0	-	-	-	-	-	-	-
		処理後	2	3	0	0	0	0	2	3	0	2	3	なし
対 照 (水道水浸漬)	5	処理前	0	0	4	1	0	-	-	-	-	-	-	-
		処理後	1	1	1	2	0	0	1	4	0	0	5	なし

(注) 1 平成13年4月5日に20分間浸漬処理し、9月25日に防除効果を判定
2 菌糸束は表2に準じて調査
3 根量及び新梢の伸びは+の数が多いほど良好

表4 紫紋羽病のり病苗に対するペフラン液剤の防除効果
(平成14年 青森農林総研りんご試 県南果研セ)

試験区	供試 樹数	調査 時期	菌糸束					根量			新梢の伸び			黄変 落葉
			-	±	+	++	+++	+	++	+++	+	++	+++	
ペフラン液剤25 250倍	5	処理前	0	0	0	5	0	-	-	-	-	-	-	-
		処理後	2	0	3	0	0	0	5	0	0	5	0	なし
対 照 (水道水浸漬)	5	処理前	0	0	0	5	0	-	-	-	-	-	-	-
		処理後	0	0	3	2	0	0	5	0	0	5	0	なし

(注) 1 平成14年4月15日に20分間浸漬処理し、10月3日に防除効果を判定
2 菌糸束、根量、新梢の伸びは概ね表2に準じて調査

—参考価格—

ペフラン液剤25 250倍 約2,480円/100ℓ